

みたけ夢だより



6月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>
しっかり食べて熱中症予防

非日常体験の大切さ～宿泊・校外行事、夏休み…成長につながる体験を～ 校長 羽田 敏隆

6年生は、6月23日・24日に日光に修学旅行へ行ってきました。この学年は、4年・5年の宿泊体験学習がコロナ禍で中止となったため、今回が初めての宿泊行事でした。大きな期待の半面、コロナの影響はまだまだ予断を許さない状態であり、更に天気予報は雨。子どもたちも保護者の皆様もそして教職員も心配や不安を抱えてのスタートでした。当日は早朝にもかかわらず、多くの保護者や教職員に見送られて出発。かばんには1年生お手製のみたけ君お守りカード。バスの運転手さんやホテルの方々などを含めて多くの方々の「安全に楽しくいい経験に」という思いに支えられていることを改めて実感。いつも忘れずにいたいと思います。初日は霧雨の中、



バス内でのお弁当だったり傘やレインコートでの江戸村と華厳の滝の見学だったりになりましたが、江戸の風情やスケールの大きな自然を感じ取ることができたと思います。2日目は雨も上がり、東照宮では事前学習した陽明門や五重塔、眠り猫や三猿の実物を見学、歴史を学びました。



学校での授業や日常生活の積み重ねが子どもたちの大きな学びなのは言うまでもありませんが、非日常の体験もとても大切な成長の機会です。5年生は6月30日・7月1日に西湖宿泊体験学習に行きます。健康と安全を第一にしつつ、自然の中での様々な体験を通して多くのことを感じ取ってくることを願います。

7月21日からは夏休み。ご家庭の中で、学校ではなかなか出来ないこと・普段は時間がなくてやれないことを経験する機会になればと思います。旅行や娯楽施設で楽しい時間を過ごすことばかりではありません。子どもとたっぷり時間をとって一緒に料理を作る。部屋の模様替えや整理整頓をする。親子でお散歩・町探検やスーパーでのお買い物、絵本の読み聞かせなどなど。子どもたちがそれぞれの発達段階に応じた経験を通して成長し、一回り逞しくなった子どもたちと夏休み明けに会うことを楽しみにしています。

みたけ台小をよりよい学校にするために 学校運営協議会開催

6月17日(金)、今年度立ち上げた「学校運営協議会」を開催しました。この会は、いろいろな立ち位置・広い視野・多角的な視点から学校へご意見・ご提言をいただき、本校の教育活動をより良いものにするを狙いとしています。学校と地域が連携・協働して、一体となって子どもを育てる仕組みとしての位置付けです。第1回目の今回は、委嘱状の交付、自己紹介、本校の教育活動の説明のあと、皆様に授業を参観していただきました。「子どもたちの笑顔が素敵ですね」「授業に活発に楽しそうに参加していますね」「教科分担制はいい取組ですね」「コロナ禍の授業や行事はどのように行っていますか」「タブレット端末は十分に活用できていますか」などの感想やご質問をいただきました。この会は年3回の開催を予定しております。委員の皆様、みたけ台小のよりよい教育活動を推進するためによりしくお願いいたします。

学校教育目標 健やかな心と体 夢に向かって みんなで学ぶ みたけの子